

FT-991AM, IC-9700 用 UPS 電源装置 共通説明書

- 【商品構成】
- ・ Yaesu 純正 FT-991A 用スピーカ SP-10 組込常時給電 UPS 電源 又は
 - ・ ICOM 純正 IC-9700 用スピーカ SP-38 組込常時給電 UPS 電源
 - ・ 純正スピーカ付属のスピーカケーブル
 - ・ 専用 Li-ion 充電器 PSE 認証品
 - ・ 取扱説明書
 - ・ 別売オプション：バッテリー電圧計、6 ピン電源コネクタ変換ケーブル

【本機の動作】 常時給電可能な UPS 電源装置です。専用充電器により、上記のトランシーバーを連続受信動作できます。送信時はバッテリーからの電力を加えて既定の最大出力で送信することができます。停電時は内蔵のリチウムイオン電池により無停電電源装置（UPS）とし動作します。バッテリーでの連続運転可能時間は、受信で約 10 時間。送信 1 受信 3 の割合で 4 時間程度です。

【設置と運用】

- (1) 付属の専用充電器を本機後部パネルのコネクタに接続し AC 電源を供給します。
- (2) 本機の DC 電源出力ケーブルを無線機の電源コネクタに接続します。
- (3) スピーカケーブルは、無線機付属のケーブルで接続してください。
- (4) 電源スイッチオンにて、本機前面パネルの青色 LED が点灯し無線機が使用可能になります。本機のバッテリー電圧が低下すると輝度が下がり LED は消灯します。この時は使用を中止して充電してください。
- (5) 無線機が受信又はスタンバイ状態の時でもバッテリーの満充電まで充電を継続し、無線機はいつでも使用可能です。
- (6) 無線機を使用しない時は、本機の電源スイッチも OFF にしてください。バッテリーが満充電になると充電器の充電ランプは緑に変わり充電を停止します。

【バッテリー仕様】

日本製 18650 7 並列 3 直列 21 本使用 260Wh (航空機持込不可)
出力電圧 13.8V DC-DC コンバータにより昇圧、ノイズフィルタ装備
最大定格電流 15A

【保護装置】 バッテリーパックに内蔵する保護基板により過電流、過充電、過放電保護
バッテリーパックに内蔵する温度ヒューズ 95°C15A
専用 UPS 充電装置よりバッテリーの温度監視、過充電の保護

【ケーブル】 Yaesu ICOM 共通 4 P コネクタ ケーブル長 約 50cm

本機の動作詳細と補足説明

【電源ランプ】

電源スイッチオンにて、前面パネルの青色 LED が点灯します。LED はバッテリー電圧インジケータを兼ねていて、フル充電時 12.4V から 10V の間は通常の輝度で点灯しますが、電圧が 10V から 9V に低下すると輝度が下がり 8.2V で消灯します。電圧低下時は無線機の送信出力を下げることで運用を継続できます。

【電圧低下シャットダウン】

バッテリー電圧が 7.9V 前後になると、バッテリー保護のためシャットダウンします。充電器が接続されていると赤色 LED 2 灯ともフラッシュし、充電を停止します。この場合は、本機の電源スイッチを OFF にするとともに充電器の AC プラグをコンセントから抜き、しばらくして再接続すると充電を開始します。(充電器のリセット)

【充電】

- ・ 正常な充電では、充電器の電源 LED 赤色、充電 LED 赤色（充電完了時緑色）
- ・ 保護回路シャットダウンした時は、充電器を接続しても、電源側赤 LED 点灯、充電側赤 LED がフラッシュする場合があります。しばらくすると赤 LED はフラッシュから連続点灯に変わり充電を開始します。これはバッテリーが急速充電に適した電圧に達するまで、充電器は小電流で充電するためです。
- ・ 赤点灯・緑フラッシュになる場合は、充電器の AC プラグをコンセントから抜き、しばらくしてから再接続すると充電を開始します。
- ・ 充電に要する時間は本機電源 OFF の場合、バッテリー電圧 8V から充電完了まで約 15 時間必要です。
- ・ 充電器の仕様・動作詳細については充電器の取り扱い説明書をご覧ください。

【バッテリー電圧計】

オプションのバッテリー電圧計を接続することにより、バッテリー電圧をモニターすることができます。電圧からバッテリー残量を知ることができます。このコネクタには安全のため 2A 以上で遮断するリセットブルヒューズが入っています。

【製品の保証】

お買上げ日より 1 年間、品質及び製造上の不備により故障が生じた場合は、本品を無償修理いたします。なお、詳細については、弊社 Web サイト <http://6502.jp> にて最新の情報をご確認ください